

～新年に向けてこの1年を振り返ろう～



2022年は、みなさんが中学生から高校生へとステップアップした年でしたね。そして、2023年は高校2年生となりますが、どのような年にしたいでしょうか？みなさんにとって充実したよい年になるよう、担任団を筆頭にサポートしていくつもりです。何よりも大切なのは自分の思いです。新年を迎えて静かに自分と向き合う時間をとり、計画を立てていきましょう。

さて、1年生も、残すところ3ヶ月となりました。1年生での課題を次年度に積み残さず克服していく期間となります。気持ち新たに頑張りましょう！寒い中、1月14日（土）・15日（日）に行われる大学入学共通テストに向けて、3年生の先輩たちが、廊下などで真剣に勉強している様子を目にしていると思います。先輩たちを応援するとともに、2年後の自分の姿をイメージして、今から努力を始めることが肝要です。

行事予定(1月) ※太枠は50分授業(計13日と多くなっていますよ)

月	火	水	木	金	土	日
						1 閉庁日 生徒登校禁止
2 閉庁日 生徒登校禁止	3 閉庁日 生徒登校禁止	4	5	6	7	8
9 成人の日	10 始業式 大掃除	11	12	13	14 ベネッセ総合 学カテスト	15
16	17	18	19	20 課題研究 最終発表 (6・7限) 除雪【11H】	21	22
23 除雪【12H】	24 除雪【13H】	25 7限カット 除雪【14H】	26 除雪【15H】	27 7限カット →完全下校 除雪【16H】	28 校地内立入禁止 (午後)	29 錦中入学 適性検査 (全日立入禁止)
30 除雪【17H】	31 除雪【18H】	2/1	2/2	2/3	2/4 駿台全国模試 (希望者)	2/5

※1：学年末試験 2/16(木)～22日(水) ※2：中学生、高校1・2年生が順番に除雪を担当します。
全員で除雪に取り組みましょう！

一年の計は元旦にあり・・・の続き

『一年の計は元旦にあり』 一度は耳にしたことのあるこのことわざ。一年間の目標や計画は、その年の初めの元旦に立てるべきである、ということの意味します。何事も始めるときにはきちんとした計画を立てなくてはならないことや、初めの計画ができていないと物事はうまくいかないという意味でも用いられますが、この言葉には続きがあることを知っていますか？

このことわざの由来には諸説あります。その内の一つである「月令広義（げつれいこうぎ）」説。中国の伝統的な年中行事や儀式などについて解説した書物であり、「七夕」や「花咲か爺」の原典とされる逸話も記載されているそうです。この著の中で心がけるべき四計として、『一日の計は晨（あした）にあり、一年の計は春にあり』とあり、まとめて『一年の計は元旦にあり』といいました。そして、『一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり』と続きます。四計すべてを要約すると、

「物事は初めの計画が肝心であり、誠実に勤めることで人生が決まり、

身の振り方や生き方で一家の将来が決まる」

という意味になります。新年を迎えるにあたり、今の自分自身のあり方を見つめ直して、誰のためでもなく自分のために生きていくことができる、そんな人が今まで以上に多くなってくれば、と思います。

1月ベネッセ学力テストと

2月駿台全国模試をどのように活用するか？



1月14日（土）にベネッセ総合学力テスト（進研模試）が行われます。この模試は、1年生全員が受ける最後の模試となり、次回は2年生の7月となり期間が空きます。現在の学習成果を確認し、改善する絶好の機会としてください。

模試前にこれまで勉強してきた内容を復習しておいてください。また、これまでに行われた2回（7月、10月）の進研模試を振り返ってみましょう。自分の課題を明らかにしてから模試の問題に再び臨むことで、同じミスを繰り返す可能性が低くなります。最大限の準備をしましょう。下記は12月の学年通信からの抜粋です。10月の進研模試の結果も踏まえて、1月進研模試に備えていきましょう。

冬休み中に取り組んでみよう ～定期テストや模擬試験のやり直し～

定期テストや模擬試験で間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。冬休み中にじっくりと時間をかけて取り組んでみましょう。必ず、力になります。

- ① 今までの定期テストや模擬試験で間違えた問題を解き直す。
- ② 自己採点をする。この時、「答えがあっていたかどうか」よりも「考え方があっていたかどうか」に注意して採点する。
- ③ 「考え方がわかっていなかった問題」については、考え方を理解することから始め、類題に取り組む。
- ④ 「考え方がわかっていたが間違えた問題」については、「なぜ間違ったのか」原因を探り、「自分のミスの癖」を認識して、もう一度問題を解き直す。

また、先日の学年集会で話がありましたが、2月には駿台全国模試（希望者のみ）が実施されます。

- ・ 大学進学を意識している高校生の集団の中で、自分自身の力がどこまでついているか試してみたい！
- ・ 国数英のワンランク上の難易度の問題に挑戦してみて、今後の勉強の材料にしていきたい！
- ・ どんな問題がでてくるか純粋に興味がある！

など、理由は様々だと思いますが、受験を検討してください。1年生としての残り3ヶ月、目標を持って計画的に取り組む、力を伸ばせるように過ごしていきましょう。